

令和6年度  
五島高校:図書委員会  
4月作成 6月発行

6月

イチローイズム

石田 雄太

この本は、メジャーに挑戦して2年目のイチローに密着して書かれたものです。

イチローが40代まで現役で続けられた秘密はここにあります!

毎日しっかりと準備、体のケア、道具を大切にすることの大切さが書かれており、この事はどの道を志すにしても、絶対に必要なことです。

自分の学校生活をもう一度振り返り、自分の将来の夢の一步として読んでみてください。

ぼくは泣かない

岩崎夏海

この本は、日本全国で本当にあった泣ける高校野球ストーリーです。部のマネージャーらがチームを作って、大会出場を目指す話や、今まで不登校だった生徒が高校では部のキャプテンを務める話など、様々な視点、場面の物語が全16話収録されています。

これらを読んで、今の新しい時代から新たな価値観を育むことができると思うので、ぜひ読んでみてください。

Welcome to 五高 library

# The door to the books

こんにちは!図書委員会です。

暑い日が続いた高総体がついに終わり、大きな節目となりました。  
部活を引退する人、まだ部活を続ける人と、いろいろな人がいると思います。  
これからどんどん暑くなりますが、部活、受験勉強など、それぞれの目標に向かって頑張ってください!

風が強く吹いている

三浦 しおん

陸上経験がほとんどない大学生10人が、正月の風物詩・箱根駅伝への出場を目指すこととなった。

寮生活の運命共同体!駅伝一筋に限界に挑戦し、仲間たちと風を感じて走り抜ける爽やかさは、私も本の中に入り込んでしまいます。

誰もが主人公になれるとを感じる作品です。

この小説には、部活の経験を凝縮した「かけがえないもの」がたくさん詰まっている青春小説です。

ぜひ、読んでみてください。

バッテリー

あさの あつこ

この小説は圧倒的な支持を得て、何度もメディア化された有名な野球の話です。そんな作品の著者は、実は野球の経験者でない事を知っていましたか?

ルールブックや野球選手の手記などを読んで書いた努力の作品は、田舎町へと引っ越してきた天才投手の巧みと、相棒になる豪。このバディを中心に、野球に打ち込む少年たちを描いた成長物語です。

どの世代でも共感を持って楽しめます!

図書委員制作担当

3-1

3-2

イラスト制作担当

3-2

3-3

1-2

心を整える

長谷部 誠

著者は、サッカー日本代表主将を歴代最多の8年間務め、今季限りで現役を引退した。現在所属しているフランクフルトで、指導者となるようだ。

彼の成功の秘訣は、自分の心を見つめ、安定させることにあった。サッカーだけでなく、有意義に生きるヒントに満ちた一冊です。

食トレ

海老久美子

私はこの「食トレ」という本を紹介します。

「食べ物の力」というと、まず栄養素をイメージすると思いますが、それだけではありません。

例えば、食べ物の姿や色を見ると楽しくなりますよね。これも食べ物の力です。野菜を切っている音や、肉が焼ける匂いがするとお腹が空く。これも食べ物の力です。

本書は、こんなにも奥深い「食べ物の力」をアスリートやアスリートを育てる方に味わってもらうために書かれました。

ぜひ、手に取ってください。

2024年7月26日～8月11日開催  
フランス・パリオリンピック特集

今年の夏にパリでオリンピックが開催されることをご存じでしょうか。

大会は、使い捨てプラスチック使用の全面禁止や

開会式では、史上初の水上パレードを予定しています。

今からワクワクしますね。あなたはどの競技に注目したいですか？

今回は、新競技とスポーツに関する本を紹介します！

① 新競技「ブレイキン」

メダル注目：半井重幸選手

日本では“ブレイクダンス”という名で知られているブレイキン。音楽担当のDJと司会進行のMCがいることが特徴で、選手同士が向き合いながらダンスバトルを行う。



③ 「スケートボード」

メダル注目：白井空良選手・西矢栞選手

パークとストリートの2種目で競い合われる。

各選手は、それぞれのルーティンの中で最高のトリックを遂行し、難度、スピード、動作の多様性などの審査基準をクリアしなければならない。



栄光のその先へ

内村航平記録 8年無敗の軌跡

内村航平／ぴあ

2008年からの約8年間、無敗の王者として君臨し続け、体操会を牽引してきた内村航平さん。その一瞬、一瞬には、さまざまな彼の想いがある。

その言葉には、自分らしさの追及、自己との闘い、経験を糧にした成長や変化、そして未来へつなぐ感謝の気持ちがあふれている。努力することの大切さを教えてくれる。



② 自然が相手「サーフィン」

メダル注目：五十嵐カノア選手

選手は波に乗りながらトリック(技)やマニューバー(技の組み立て)を行い、5人のジャッジが、それらの多様さ、タイプ、難度に基づき採点を行う。選手のスピード、パワー、フロー(ひとつの波から次の波へと流れるように動きをつなぐこと)も審査の対象。



④ 「スポーツクライミング」

注目の高校生：安楽宙斗選手

オリンピックでのスポーツクライミング競技は、ボルダ、スピード、リードの3つのフォーマットから構成される。この大会では、競技形式が変更され、スピード種目とボルダ&リード複合種目の2種目で競い合われる。

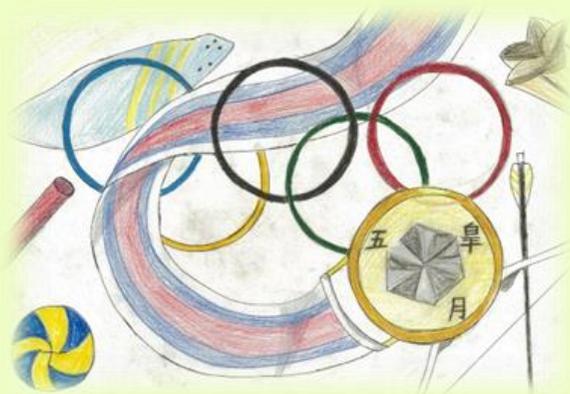


夢を生きる

羽生結弦／中央公論新社

オリンピックで世界の頂点に立った後も、自身のもつ世界最高得点を幾度も更新し、理想の演技を究め続けた羽生結弦さん。

自身の成長の軌跡を本人が語り尽くすインタビュー集に加え、多数のカラー写真が掲載された、見どころ満載の一冊。



2023 五高図書館・貸出回数ランキング

昨年度も、たくさんの方に図書館を利用いただき、たくさんの本が借りられました。そこで今回は、昨年度に五島高校図書館で最も貸し出された本 TOP3を紹介したいと思います！

1位

小説 消えた初恋シリーズ

宮田光

片思い中の橋下さんに消しゴムを借りた男子高校生の青木。ところが消しゴムには両思いになれるおまじないとしてクラスメイトの男子・井田の名前が…。玉砕した青木の初恋物語。

ちょっとおバカで最高に一生懸命な物語を楽しんでください。



3位

金持ち父さん貧乏父さん

ロバート・キヨサキ

この本は、ビジネス書です。

自分の父親(=貧乏父さん)と友達の父親(=金持ち父さん)とを比較することで、お金に関する考え方、お金を稼ぐポイントを説明しています。

どのようにしたらお金持ちになれるのかがわかります。お金をどのように使うか、稼ぐのか、稼いだお金を殖やすためにどうしたらいいのかを明確にしているため、読み終えた後には、資産運用や権利収入などに関して情報収集したくなるでしょう。

物語形式で読みやすいのでおすすめです。



2位

いつか、眠りにつく日シリーズ

いぬじゅん

生きる事、命を繋ぐ事の大切さについて伝えている物語です。

本には名言や名場面がありますが、おすすめの名言は「私、生きるから。みんなの分も、しっかりと生きるから。」です。

泣ける感動作品なので、ハンカチを片手に読んでください。



図書館統計のお知らせ

5月の貸出冊数は340冊です。

昨年度は285冊でした。

5月昼休みと放課後の

入館者数は444人/18日でした。